

ブライス

## 「不来子先生」とは

「不来子先生」とは英国人、R.H. Blyth（ブライズまたはブライス）先生のこと、戒名「不来子古道照心居士」（北鎌倉東慶寺）は鈴木大拙氏によるもの。

ブライス先生は戦後昭和二十一年から約二十年間、皇室と連合国軍総司令部（GHQ）との橋渡し役として、昭和天皇の「人間宣言」の英文草稿執筆に関わられ、また皇太子殿下（現上皇陛下）の家庭教師、学習院大学教授として、また都内の多くの大学や外務省研修所その他でも講師として、英米文学を講じられた方である。

一方、国際的には、英文著書 *Zen in English Literature*『禅と英文学』、*HAIKU*『俳句』（全四巻）や *A History of Haiku*『俳句の歴史』（全二巻）などで、日本文化特に俳句を世界に広められた方である。

だが先生のがあまりに日本では知られていないので、前陛下が退位を表明されたとき、ぜひブライス先生をシテに新作能を書いて能楽師の方々に上演してもらいたいと思った。

幸い、昨年三月二十四日の東京銀座の観世能楽堂での初演が好評で、再演希望が多く寄せられたので、今度は千駄ヶ谷の国立能楽堂で、特別出演に明暗流尺八の名手、中村明一氏をお願いし、さらに野村萬斎氏の狂言を加えて、上演していただくことになった。

「人生の目的は互いに理解し合うこと。とりわけ男は女を、女は男を。また民族は他の民族を」と言われた非戦・平和主義者ブライス先生の思想・生き方をタツプリ盛り込んだ新作能である。

— 能『不来子先生』原作者 宗片邦義